

津田塾大学

URL <https://www.tsuda.ac.jp/>

〒187-8577 東京都小平市津田町2-1-1 経営企画課 TEL 042-342-5113



津田梅子の精神を受け継ぎ、 深い知性と豊かな人間性を育む

Ranking

全国女子大 第1位
全国私立大 第6位

進路指導教諭が評価する大学

小規模だが評価できる大学

創立以来、個性を重んじる少人数教育により、社会に貢献できる女性を数多く輩出してきた津田塾大学。その伝統であり、特長ともいえる“一人ひとりに目の行き届く教育体制”が、確かな基礎学力と高い専門性を育てています。

1学年の定員は、学芸学部が580人、総合政策学部は110人。学生と教員の距離が近く、アットホームな雰囲気の中で学べるのが大きな特色です。また、1年次から必修の少人数セミナーが4年間の学びの中心に据えられています。1年次は基礎的な学習を、2年次では学生自身が興味のある分野を選択し、3～4年次には専門性を深める研究を行います。

少人数教育は、大学の学びと研究の基幹となっています。主体性や表現力、コミュニケーション能力を養い、創立以来理念として掲げている深い知性と豊かな人間力をもつAll-round Womenを育成し、社会に送り出しています。



Ranking

全国女子大 第1位
全国私立大 第20位

大学卒業後の進路

2025年著名400社実就職率

学生がキャンパスやカリキュラムを越えて学ぶことを支援し、在学中の経験を卒業後の進路選択につなげていけるよう「学外学修・キャリアセンター」が4年間を通してサポートしています。

年間を通じて行うプログラムは、学生のニーズや採用状況などを考慮しながら多様な進路に対応したものとなっています。小平・千駄ヶ谷両キャンパスに設置されている「学外学修・キャリアセンター」では、多くの貴重な情報も入手できるほか、充実した学生生活の送り方や卒業後の進路などをキャリアカウンセラーに相談できます。学生の能力や適性、希望をしっかりと理解したうえで「どのような職業があるのか」「どのように社会と関わっていききたいのか」を学生自身が気づけるようアドバイスをしています。

2024年度の就職決定率は97.5%と、景気の動向に左右されず良好な就職状況が持続しています。大学での学びを通じて培った力を社会に還元したいと考える学生が多く、総合職・専門職に就く人が多いのも津田塾大学ならではの姿です。学生個々人が自分の進路についてしっかり考え、目標に向かって最後まで全力で就職活動に取り組んだ結果、就職決定者の満足度は例年高い結果が出ています。

2026年度入試 TOPICS

※詳細は一般選抜要項をご確認ください。

●2025年度入試より一般選抜にA方式（英語外部試験利用型）導入！

津田塾大学独自の記述式試験および英語外部試験の成績により可否を判定する入学試験方式を導入しました。出願基準を満たした英語外部試験（4技能）のスコアの提出が必要です。一般選抜A方式（英語外部試験利用型）の記述式試験は一般選抜A方式と同じ試験問題を使用しますが、「英語」の試験は課されません。

・対象の英語外部試験：英検（4技能のCSE2.0スコア）・TEAP・TEAP CBT

※出願締切日からさかのぼって2年以内に受験したいすれかの英語外部試験のスコアが対象です。

●一般選抜C方式（後期）に、数学科（2教科型）を新設

学部/学科情報

[小平キャンパス]

●学芸学部／英語英文学科、国際関係学科、多文化・国際協力学科、数学科、情報科学科

[千駄ヶ谷キャンパス]

●総合政策学部／総合政策学科

主な Ranking Data

生徒に勤めたい大学 **進** 全国女子大第1位

教育力が高い大学 **進** 全国女子大第1位

卒業生が魅力的な大学 **社** 全国女子大第1位

入学後、生徒を伸ばしてくれる大学 **進** 全国女子大第2位

Information

主体的に学びをデザインする学外学修

津田塾大学では学生が主体的に自分の学びをデザインし、4年間の大学生活にメリハリをつけることを目的に、学外学修にも力を入れています。必修科目がない第2タームと夏期休暇期間を合わせた約2か月半を利用し、海外サマープログラムやインターンシップ、ボランティアなど、多くの学生が学外で様々な体験をしています。こうした体験は、考え方や価値観を刺激し、新たな思考力や想像力を育み、その後の大学での学びや将来の進路を考えるきっかけにもなっています。

